

六甲山系グリーンベルト整備事業について

兵庫県 神戸県民センター
公園砂防課

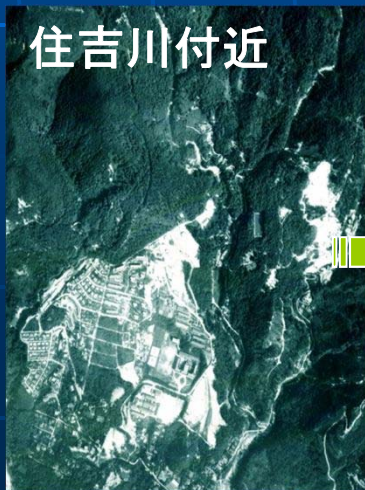
六甲山系グリーンベルト整備事業 <事業開始の背景>

①市街地の拡大、土砂災害の危険増加



年代別 居住地域形成の様子

- S11年まで
- S12～S30年まで
- S31年～現在まで



昭和36年頃

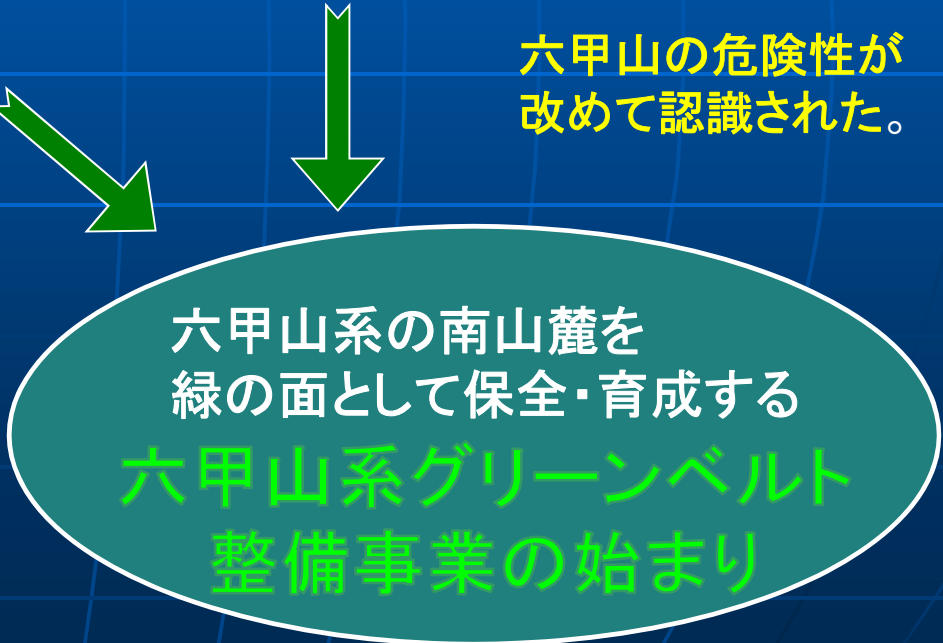


平成9年

②阪神・淡路大震災で多数の山腹崩壊



六甲山の危険性が改めて認識された。



六甲山系の南山麓を
緑の面として保全・育成する
六甲山系グリーンベルト
整備事業の始まり

六甲山系グリーンベルト整備事業 <整備目標と内容>

**良好な都市環境、風致景観、生態系
および種の多様性の保全・育成**

ただ保全するだけでなく、様々な種類、
樹齢の木々が育つ豊かな山をつくる。
(樹林整備)

健全なレクリエーションの場の提供

人々が安全に自然と親しめるよう、
樹林の整備・管理を進める。
(樹林整備)



土砂災害の防止

急な斜面を固定して、崩れるのを防ぐ。
構造物をつくる際も極力樹林を保全し、
斜面の安定を図る。(施設整備)

都市のスプロール化防止

山際への無秩序な市街地の拡大を
防ぐ。(公有地化)

六甲山系グリーンベルト整備事業 <対象区域>

六甲山系の南側対策斜面で、神戸市須磨区鉢伏山～宝塚市岩倉山の区間 L=約30Km



六甲山系グリーンベルト整備事業 <進捗状況>

県(神戸土木事務所施行)ブロックの進捗状況

① 観音寺ブロック

- ・平成21年度に公有地化、施設整備は完了。
- ・現在、公有地化したエリアで樹林整備を実施中。

② 中尾谷ブロック

- ・平成19年度に事業着手し、事業完了は平成35年度の予定。
- ・公有地化は平成28年度末で約7割の進捗。
- ・施設整備は斜面对策1箇所が完了。今後3箇所の整備を進める。
- ・公有地化したエリアから順次樹林整備を進めている。(平成28年度末で約5割整備)

③ 追谷、塩屋谷ブロック

- ・事業未着手。(中尾谷ブロックの進捗を見ながら着手時期を検討)

六甲山系グリーンベルト整備事業 <施設整備>

崩壊地や崩れそうなところ



直接市街地に面した斜面で、崩壊の危険性が高い斜面を構造物で補強し斜面の安定を図る



土木構造物及び植生を導入

中尾谷川斜面对策工事(中央区神仙寺通)



山林内には現存樹林を保全した斜面の崩壊対策を採用

六甲山系グリーンベルト整備事業 <樹林整備>

良好な樹林



適切に維持管理



樹林構成が好ましくない・倒木等がある樹林



目標とする樹林に誘導



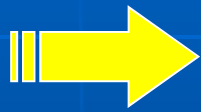
様々な高さの木や草がバランス良く生育しており、様々な年齢・樹種からなる樹林を目指す

※好ましくない樹林・・・ニセアカシヤや下層にネザサが繁茂しているような樹林

六甲山系グリーンベルト整備事業 <樹林整備>



樹林整備前



樹林整備後



作業状況

六甲山系グリーンベルト整備事業 <みんなの森づくり>

～ 2004年より市民団体、企業との森づくりを実施 ～

間伐・下草刈り・枝打ち・つる切り・植樹などの樹林整備

45の市民団体・企業が参加 (H28.4現在)

整備例: 住友ゴム工業(株) 育樹



下草刈り



苗の周りの草刈り



子ども達もササ刈り

六甲山系グリーンベルト整備事業 <みんなの森づくり>

～ どんぐり育成プログラム ～

神戸市内の5校が参加 (H28.4現在)

六甲山のどんぐりを苗木に育て、卒業時に六甲山に記念植樹



近くの山でどんぐり拾い(3、4年生)



どんぐりの鉢植え



2年間苗木を育成



卒業前に六甲山に植樹

参加校 (全て神戸市立)

本山第一小学校
丸山ひばり小学校
板宿小学校
渦が森小学校
鶴甲小学校



どんぐりは、六甲山地の代表樹種で、グリーンベルト事業の目標林となるコナラ、アベマキ、クヌギ等の落葉広葉樹の種子が対象